



University of Pittsburgh & Konan University
Collaborative Online International Learning (COIL)

Imagining Global Cities of the Future: Sustainable Development in Kobe and Pittsburgh

2023 COIL+ Kobe Program Schedule: April – May 2023

今年5月にピッツバーグ大学の学生9名が来日します！来日するピッツバーグ大学生は日本語が話せないため、みなさんの力が必要です！英語を使って積極的にコミュニケーションをしたり、交流したりする意欲のある甲南大学生を募集します。

ピッツバーグ大学は甲南大学と長きにわたり学生交流の歴史がある、アメリカの名門校です。コロナ禍により海外渡航のプログラムが続々と中止となる中でも、甲南大学はピッツバーグ大学と協力して2021年、学内初となるオンラインCOIL※型エリアスタディーズを実施しました。そして2022年にはハイブリッドCOIL型エリアスタディーズとして実施。オンラインでの協働学習の後、コロナ後のエリアスタディーズでは初めて、甲南生14名がアメリカに渡りピッツバーグ大学生とCOILとリアルの両方で共同学習を行い、両大学の参加学生にとって貴重な学びとなりました。

※COIL: Collaborative Online International Learning。Webを活用した共同学習として、現在注目される手法のひとつ。

そこで今回は、ピッツバーグ大学の学生が来日し、甲南大学で「COIL+ Kobe Program」として実施します！このプログラムでは、来日前のオンラインプログラムと、実際にピッツバーグ大学生が来日した後の神戸でのプログラムに参加できる学生を募集します。ピッツバーグ大学と一緒に神戸を巡り、SDGs目標11「住み続けられるまちづくりを」の観点から神戸での案内や体験学習を通じて知識を深め、英語で楽しく異文化交流しませんか？

甲南生が参加しやすいよう、プログラムを[Part 1]～[Part 3]の3つに分けて構成しています。日程や参加方法については以下をご確認ください。

[Part 1] 来日前のCOIL オンラインプログラム

日程：4月9日（日）、23日（日）、5月9日（火）

時間：午前9:00～10:00

参加方法：Zoom 参加

内容：SDGs 目標 11 の観点からピッツバーグ大学生が現地の取り組みの紹介とその取り組みに関連する学生交流アクティビティを準備してくれます。

[Part 2] 来日後の神戸プログラム

日程：5月19日（金）～ 25日（木）

参加人数：10名程度

内容：SDGs 目標 11 の観点から神戸での体験学習を一緒に参加したり、三宮エリアなどを英語で案内したりする機会が盛り沢山あります。1日の参加も可能です。

参加費用：参加した日の交通費や食事代は自己負担になります。

[Part 3] 来日後の神戸プログラム

日程：5月26日（金）～ 28日（日）

参加人数：15名まで（先着順）

内容：白川台キャンパスでの2泊3日の異文化交流と神戸案内ツアー

参加費用：宿泊費、朝食・夕食の費用は不要です。交通費や神戸案内にかかる費用は自己負担になります。

参加方法と参加人数：

[Part 1]は留学生との最初のアイスブレイクを兼ねているため、必ず参加してください。

[Part 2]はいずれか1日程のみから参加できます。

[Part 3]は2泊3日、全日程参加してください。

※スケジュール詳細は別紙参照

[Part 1]～[Part 3]に参加した学生は、フェアウェルディナーパーティの参加費が無料となります！

